

市民フォト

No. 24

昭和61年3月1日発行

鹿児島

ゲートボール。これほどまでにお年寄りをとりこにしたスポーツはない。和やかに真剣に今日も技を磨き合う。打球の行方を追う瞳、瞳、瞳…。ゲートを通する度に歓声が…。(人物はミス鹿児島市の吉村奈津子さんと鹿児島市ゲートボール協会谷山中央支部の皆さん)



わがまち高度350メートル



鴨池ニュータウン

海と緑に囲まれた新しい街。公共や民間のオフィスやマンションなど、林立した中高層ビルがひとさわ目をひく。最も高いのは十四階建てのマンション。

垂水と結ぶ鴨池港やグリーンセンターが右手に見える。かつて、空港があったとは思えないほどの変わりよ。

電線は地下埋設、電柱も見当たらない。ビル群は、白薩摩や屋久杉の木肌などの色を採り入れ、三色に区分されている。

空港が溝辺町に移転して十四年。県が目指した機能的、造形的に優れたモデル街づくりは完成に近い。鴨池川の沖合いには、海づり公園が来月オープン予定です。

もくじ

わがまち高度350メートル	2
特集・考えよう「ゴミ」	3
クロージアップ(伊集院一成さん)	10
学校探訪(八幡小学校)	12
ふるさとの史跡(座禪の森)	15
集えば楽し(鹿児島交響楽団)	16
市民のひろば	18
ハロー鹿児島(グライス・吉園)	21
あなたのフォトサロン	
消防出初め式	22
鬼火焚き	24
わたしの散歩道(玉里団地付近)	26
カメラピックス	28
あの店この店(田代表具店)	30
市立美術館(西郷隆盛像)	31

考えよう『ゴミ』

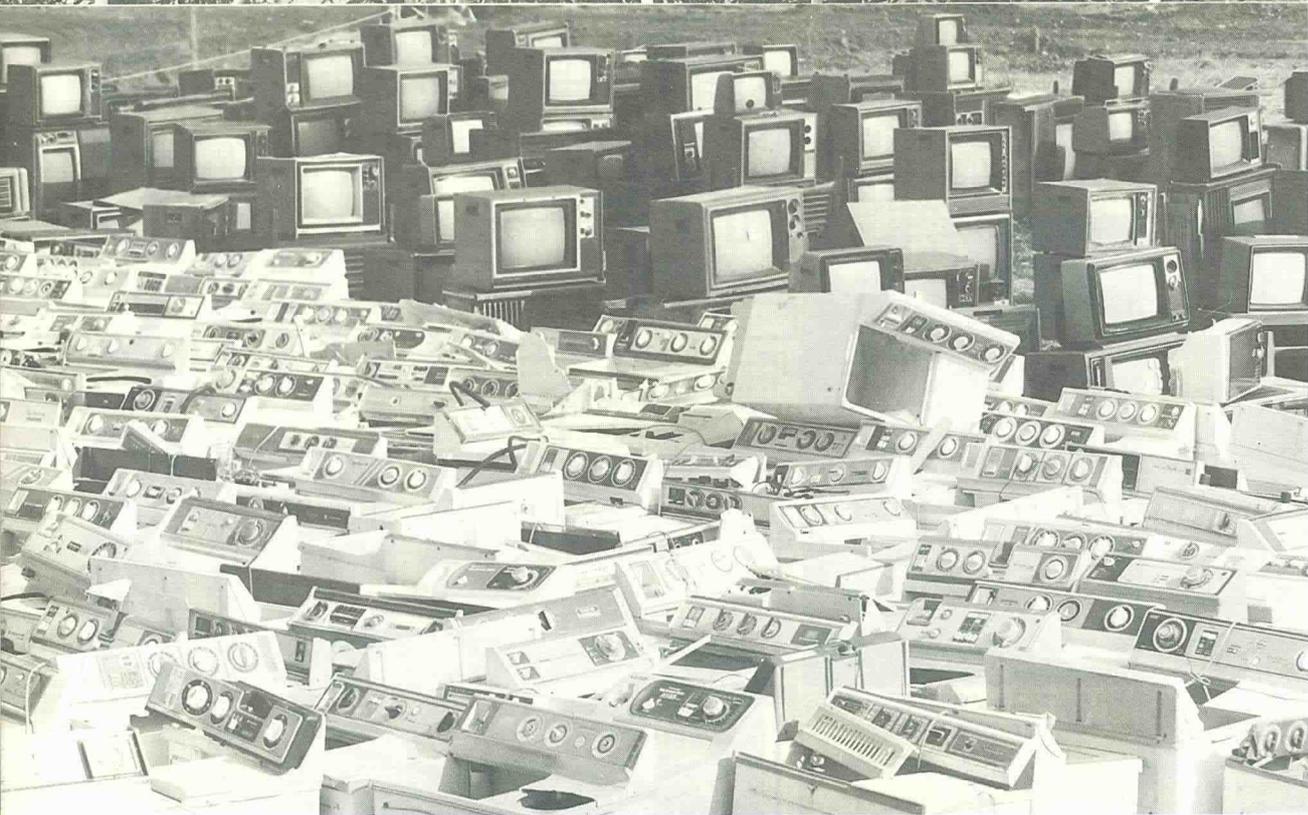
ゴミは資源の宝庫です。

捨てればゴミ 生かせば資源

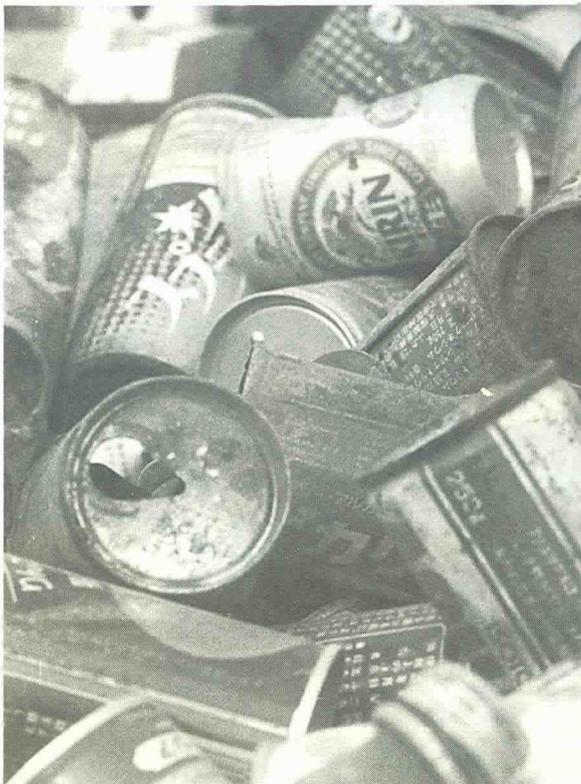
・捨てる前にもう一度考えよう

マナーを守って

美しいまちづくり



まだまだ使えそうなものがいっぱい！修理や工夫で再利用を考えませんか（細田口埋立処分地）



再生を待つ空き缶の山（細田口埋立処分地）



3,500トンのゴミをのみこむ北部清掃工場のピット

ふだん何気なく捨てているゴミ。「チリも積もれば山」のとえどおり、五十三万市民と事業所からとなれば、その量はぼう大なもの…。

処理する経費も多額にのぼります。今回は、資源の宝庫ともいわれる「ゴミ」の行方を追いながらゴミについて考える特集です。

怪獣『ゴミゴン』との戦い

「わがまちのゴミ収集と処理」

年間、約二十三万トン、鹿児島市の五十九年度のゴミの総量です。近年、質は多様化し、量は今後も増え続けると予想されています。怪獣『ゴミゴン』との静かな戦いは、いつ果てるとも知れません。

出す時の心掛け次第で、もっと分別は徹底し、量は減り、そのことが収集や処理の流れを良くし、焼却炉や埋立処分地の命を長持ちさせることにつながります。

年間、約23万トンも!

県立鴨池球場の10杯分に当たります。

●燃やせるゴミ………1日平均276トン	●燃やせないゴミ………1日平均346トン
---------------------	----------------------

●家庭から1人1日……約640g ●4人家族で……約2,560g ●年間2トントラックで2分の1台分(ただし、事業所などの排出分を除く)



収集に向かう車の列(清掃事務所前)



計画的に、衛生的に処理



いつも、ゴミステーションはきれい!(鴨池新町の市営住宅前)



ステーションに出された燃やせるゴミ



計量した後、ゴミピットへ投入(北部清掃工場)

細田口埋立処分地へ搬入

ステーションに出された燃やせないゴミ

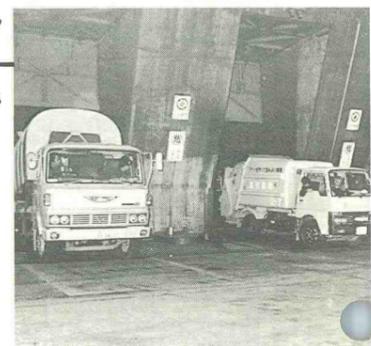
ゴミステーションはいつも清潔に。鴨池新町・第一福祉会 神宮司ミチさん

当番の人がゴミ収集車が来る朝九時三十分ごろには、ほうきやちり取りを手にゴミステーションに集まります。ゴミを取ってもらった後、ステーションを水で洗い流し、きれいにします。夏場は、におい消しの薬もまきます。ほとんどの人がゴミ出しのマナーを守っています。

自分たちの使うステーションだから、いつも清潔にしておきたいですね。



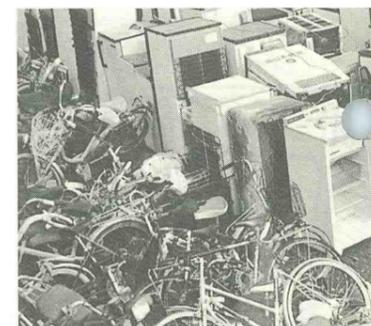
北部清掃工場(犬迫町)



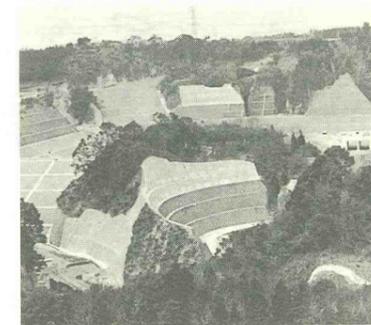
ピットにゴミを投入



燃やせないゴミは埋め立てる(サンドイッチ工法)

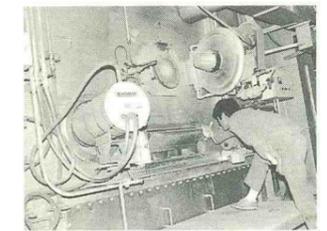
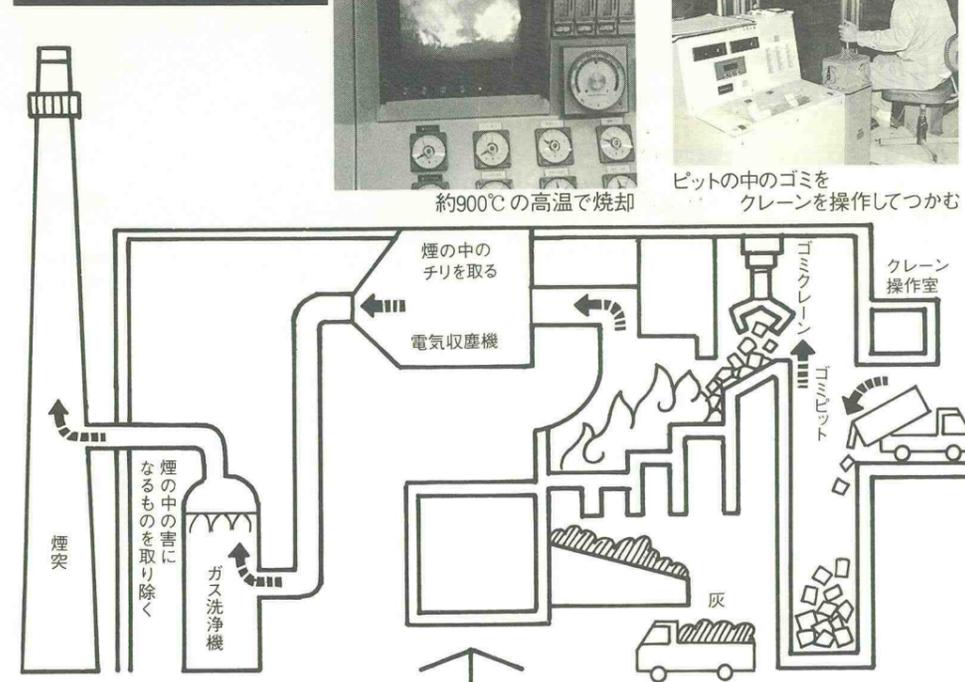


生まれ変わって、皆さんとお会いするかも……(粗大ゴミ)

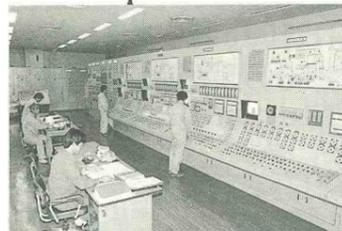


61年9月から稼働予定の北部埋立処分場(仮称)

増え続ける『ゴミ』



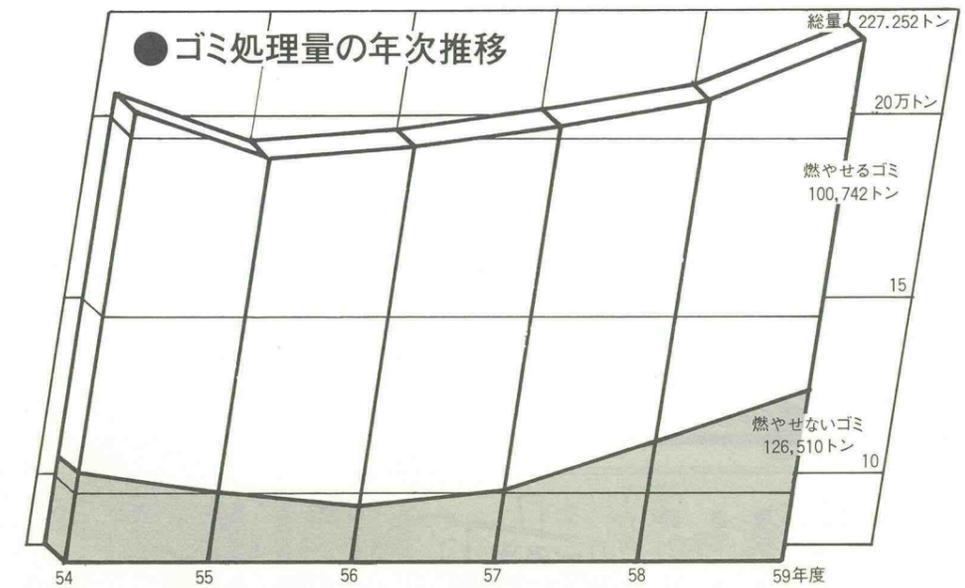
24時間で150トンを焼却できる炉が3基



すべての機械を調整できる中央制御室



灰は細田口埋立処分地へ運ばれる

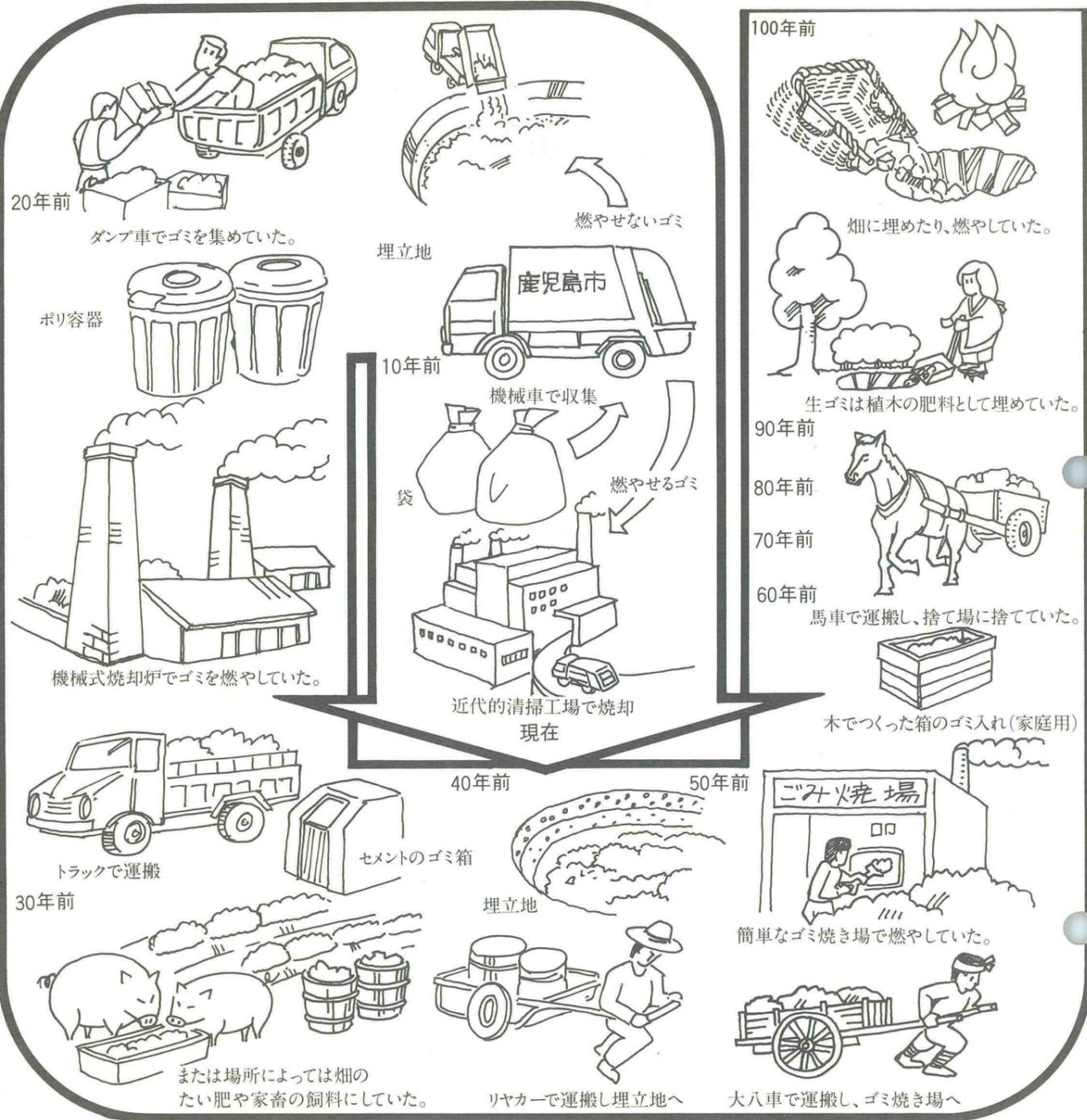


●収集した粗大ゴミの内容分類(59年度)

家具・建具類	電器類	用具類	その他
12,924点	2,964点	852点	3,566点
(布団・マット じゅうたん・いすなど)	(テレビ・洗濯機 冷蔵庫・シンなど)	(自転車など)	
5,027点, 38.9%	22.9%	6.6%	27.6%

ガラス器具類(ストーブ・レンジなど) 515点, 4.0%

ゴミ処理の歴史(あらまし)



ぼう大なゴミ処理費 なんと、年間約27億円!



ゴミ処理にかかる経費の年次推移

年度	金額	10億円	20億円	30億円	40億円	50億円
昭和51年度						
52年度						
53年度						
54年度						
55年度						
56年度						
57年度						
58年度						
59年度						

ゴミ処理費
 工場建設費
 埋立地建設費



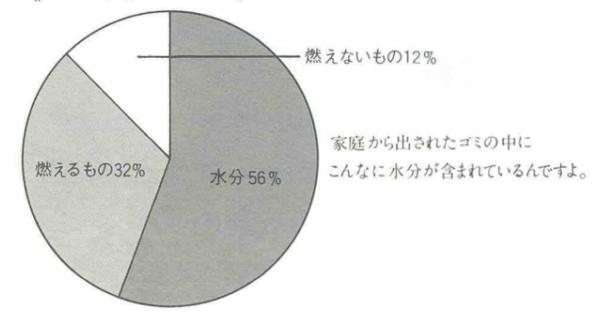
●1万円札で横に並べると桜島を1周します。(昭和59年度に使ったゴミ処理費)

●ゴミ処理費は市の一般会計総予算の約3%に当たります。

●1人年間5,000円、4人家族で20,000円を負担している勘定になります。

鹿児島市の59年度のゴミ処理にかかった費用は27億円。ゴミの水分を工夫して、なるべく減らす。資源ゴミは再生の道を、一人ひとりの確かな行動がゴミ減量の輪を広げます。量が減ればゴミ処理費も少なくて済み、まちは住みよさを増すこととなります。一人100gの減量を考えてみませんか。

《ゴミ質の分析》(北部清掃工場持ち込み分)



●1人1日100g減らすことができれば2億3,000万円節約できます。

●そうすると ■消防車なら10台 ■グランドピアノなら240台 ■体育館なら2つ増やすことができます。

●このように、ほかの大事な費用にそのお金を使うことができ、皆さんの納めている税が有効に市の仕事に生かされます。

水切りの仕方

こんな工夫は……

●ゴミ袋の下に小さな穴をあけ、水を切るのも効果的です。

●更に、ステーションに出すゴミ袋の下に紙くすなどを敷き、底に入れておけば、ほとんど水分を取ることができます。

●廃品用のポリバケツの底を切って地面に埋め、その上に網を置いてゴミの水分を切ると、その水分は良い肥料になります。

- 家庭ごみの出し方**
- 1 家庭ゴミは、燃やせるものと燃やせないものに分け、決められた日時に決められたステーションへ出しましょう。
- 2 台所から出るゴミは、十分に水切りをして出しましょう。なお、自宅で燃やせるものは燃やし、埋められるものは埋めましょう。
- 3 ゴミとして出してはならない石油類、消火器、スプレー缶、塗料類、劇薬などは出さないようきちんと守ってください。
- 4 テレビ、たんす、冷蔵庫など、粗大ゴミはステーションには出せません。収集ご希望の家庭は前もって電話でお申し込みを。
- 5 使用済みの乾電池は市役所、小中学校、地域公民館、地域福祉館などに置いてある回収箱へ。
- 6 古新聞、瓶類などの資源ゴミは町内会、PTAなどの廃品回収に協力し、積極的に出しましょう。
- 7 捨てる前に工夫して再利用できないかどうか考え、修理すれば使えるものはなるべく修理を!
- 回収箱**
- 出方で!**
- 工夫次第で減らせます
- ゴミは正しい

問い合わせ

清掃事務所…………… ☎ 380201

谷山支所市民課環境衛生係…………… ☎ 692111

東桜島支所…………… ☎ 212111

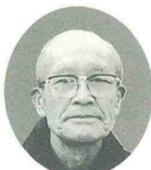
注……この特集で使用した数字(換算など)は59年度のもので、

生かそう資源ゴミ

リサイクルしないと、もったいないですよ!

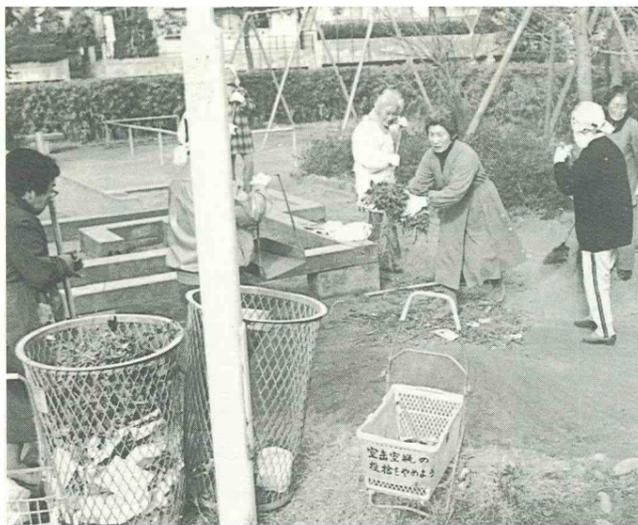


五十六年ごろでしたか、空き缶のことが新聞やテレビなどで大きく取り上げられましたね。あれから三年間は毎週、みんなで町内の



老人クラブ
千歳会会長
加藤利夫さん

空き缶収集に力注ぐ
西郷公園の清掃も。



八幡校区振興会の廃品回収



中洲小PTAの廃品回収

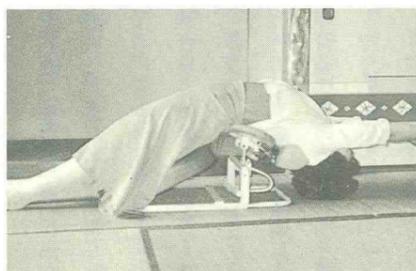
今は大分減ったので、月二回です。冬場は空き缶も少ないので、西郷公園の清掃に切り替えています。公園の竹垣のせん定や空き缶の回収などを行っています。空き缶の回収は結構出ますよ。空き缶の回収は結構出ますよ。空き缶の回収は結構出ますよ。

古物の洋傘は修理してもらって学校や銀行などへ寄贈し、喜ばれています。悪書追放にも取り組んでいます。西郷前辺りのゴミがごなどには悪書も入っていますので、収集しては市教委へ提出しているんです。資源を愛護し、町をきれいにすることで社会に奉仕できれば、というのが私たちの願いなんです。



洗濯物干し用に

洋酒の空き瓶で
電気スタンド



座椅子兼用背伸ばし椅子
事務椅子を利用して座椅子にし、背もたれを回転するようにしてある。(廃品の再生利用)

なくそう投げ捨て

私たちのまちだもの、きれいにしようよ!



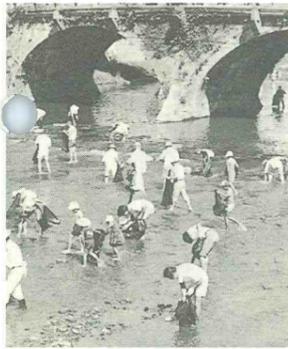
夜陰に乗じて、山中の道路わきに……



側溝にも、こんなに……



川にも、ゴミが……



クリーン甲突川作戦



まちをきれいにする運動



釣り人もマナーが大事



クリーンシティかごしま大作戦



観光地を汚さないで、

みんなまでゴミのない清潔なまちづくり

まちを美しく清潔にするための様々な行事に、市民の参加が目立って増えています。が、一方では空き缶のポイ捨てはやまず、監視の目を盗んで山や川などへのゴミ

の不法投棄も後を絶ちません。捨てる、始末する、の悪循環を繰り返しています。自分のまちを愛する心と優しさをもと集まれば、と願っています。

- たばこの吸い殻や空き缶の投げ捨ては、やめよう。
- 公園や広場でのゴミは持ち帰ろう。
- 川や空き地などにゴミや汚物を捨てない。
- 犬の散歩は、ふんの始末を!
- 側溝は、はえや蚊が発生しないよう清掃を!

困る空き缶の投げ捨て
廃油と粉石けんの交換を。



地域協働会
連絡協議会
塚元フジ子さん

道路わきの、特に信号機近くの田んぼは空き缶公害で困っています。農機具を傷めたり、けがしたり。今、方々に投げ捨てられた空き缶を一カ月単位で校区でまとめ、業者に売却していただきます。車を運転する人の自覚を強く訴えたいですね。

廃油も、やっかいなゴミですが流しなどに流している人も多いいんじゃないでしょうか。廃油を粉石けんと交換する運動を始めて二年になります。川や海を汚さないし、資源の再利用にもなるんです。まだの地区では、ぜひ取り組んでほしいですね。

益金はPTAの運営費の一部に。



中洲小学校PTA
副会長
前本恭子さん

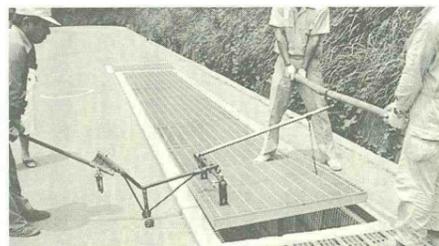
一月、六月、九月と年に三回、PTAが中心となって廃品回収を実施しています。集めるのはダンボール、瓶類、新聞や雑誌などの紙類、古着などです。

実施日前には、回覧板で校区内のご家庭に協力をお願いします。当日は、子供たちとお母さんたちが一緒に集荷場所まで資源ゴミを集め、業者に引き取ってもらいます。学校も広報車を出して協力してくれます。

益金は、PTAの運営費の一部や子供たちのために使い、大いに役立っているのがうれしいですね。中古の洋傘は修理してもらって学校や銀行などへ寄贈し、喜ばれています。

アイデア、アイデア

こんな活用法も……



簡易リフト機「マンホールマン」
マンホールや側溝などのふたの取りはずしが簡単にできる。25ミリの鉄管を組み立て、硬質ゴムの車輪とチェーン、アームを付けテコ式になっている。(廃品の再生利用)

ク ア ズ

慢性腎不全じんの人々に朗報となった

今回の成功。「チームワークの勝利」と喜びをかみしめる。

「手がけた患者が元気になって退院していくのが一番うれしい」。静かな語り口の中にも医師としての情熱がふつふつと……。

●南九州で二例目の腎臓移植を成功させた市立病院の外科科長

伊集院一成さん

昭和四十一年鹿大医学部卒。同大付属病院を経て五十一年から鹿児島市立病院勤務。専門は消化器外科だったが、ここ数年は腎臓病が主。市内武岡五丁目夫妻、方子さんと、息子さん二人の四人暮らし。いま、働き盛りの四十五歳。

昨年、市立病院では二例の腎臓移植を成功させた。全国では昨年未までに三千数百例報告されているが、南九州では初の快挙だ。五月の一例目は、東京女子医大腎臓

病総合医療センターの医師による執刀。十二月の二例目は外部の手を借りずに、同病院のスタッフ十人だけで。それだけに、この成功は慢性腎不全に苦しむ県内の患者、家族に大きな朗報となった。腎臓は血液中の不必要な成分をろ過し、水分と一緒に尿として体外に排出させる臓器で、この機能が全く失われた慢性腎不全患者は現在、県内で約千五百人。放置すると尿毒症となり死に至るため、患者は食事療法や一〜二日おきの

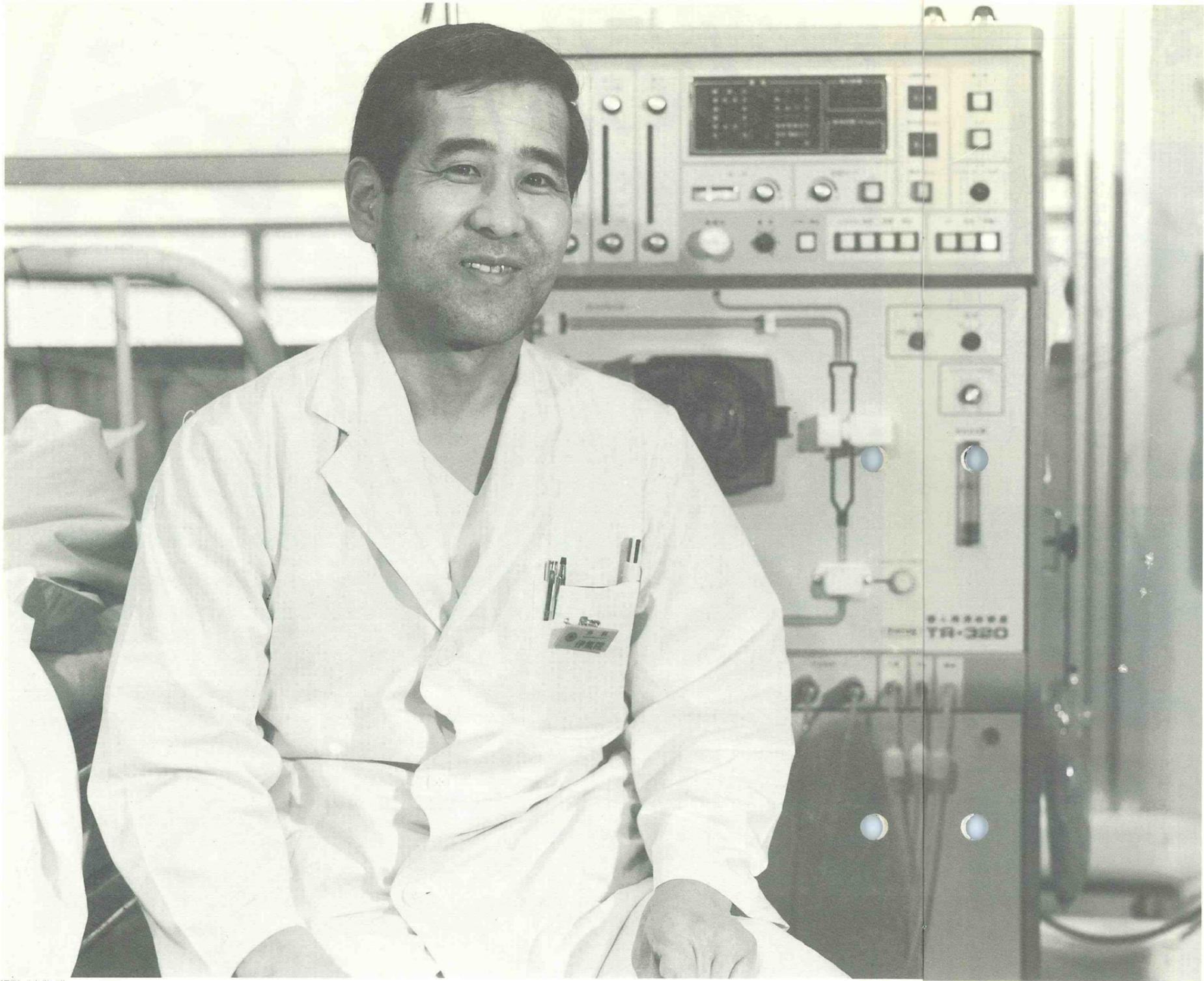
人工透析などを受けている。特に、すべての腎臓病の「終着駅」といわれる慢性腎不全の治療法の人工透析は「精神的、肉体的負担が大きく、その苦しさは体験した人でないと分からない。完全に治すには腎臓移植しかない」と、腎臓病に本格的な取り組みを始めた伊集院さんは、同病院の腎臓移植に備えた体制づくりのため、十五年九月から東京女子医大腎臓病総合医療センターなどへ合わせ

て六回、武者修業に出向き腕を磨いた。また、病院側も総工費八千万円をかけ、無菌手術室、組織適合検査設備などを整えた。

伊集院さんが手がけた手術は、慢性腎不全の男性患者にその父親の腎臓二個のうち一個を摘出し、生体腎を移植させるものだった。手術には五時間余りを要したが、

父親は手術後二週間で退院し、残り一個で通常の状態と変わらない生活をしている。また、患者も臓器移植特有の拒否反応は出たものの、二カ月半後退院し、四月から職場に復帰することになっている。「これまで七例の移植手術に立ち会い、自信は十分あった。それに麻酔医、看護婦など全員がこの病院の職員。チームワークの勝利」と余裕をみせる。

同病院では三月以降、今年中に



撮影/水谷 進

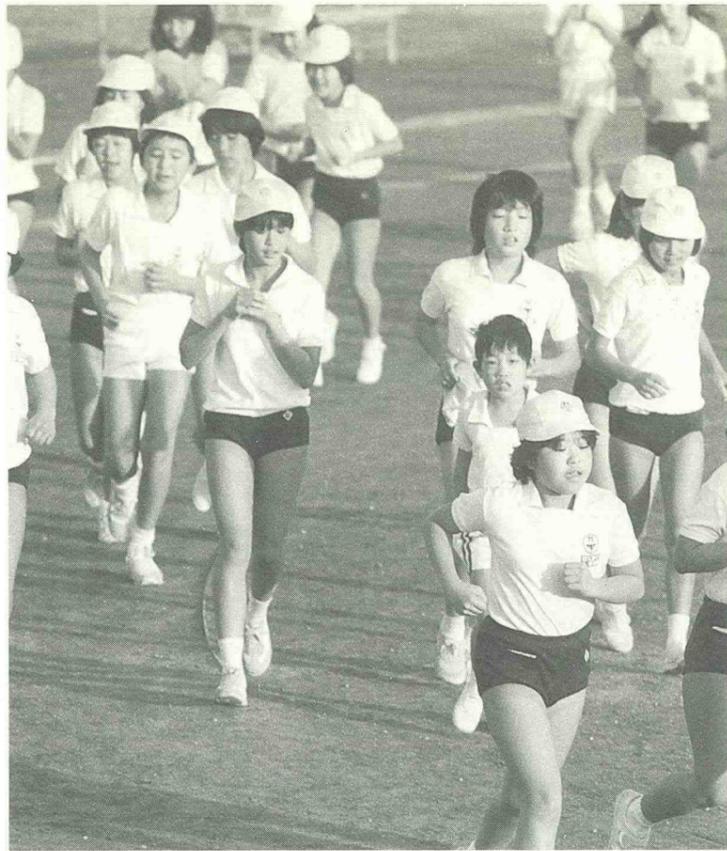
六〜七例の腎臓移植を予定しているが、組織適合検査でふるいにかけられるため、実際可能なものは三〜四例になる見込み。それにしても、これらのすべてが親、兄弟などからの腎臓移植だ。「患者を救うためとはいえ、生体からの摘出は気が重い。欧州や米国では、ほとんどが死体腎なのに。倫理観の違いもあると思うが、もともと死体腎の提供が増えてくれば良いのだが」と端正な顔を曇らせる。

死体腎移植のため、最近、腎臓バンク制度がスタートした。現在九州地区では福岡赤十字病院など二か所が死体腎の摘出や移植適合者の選定などのできる地方腎臓移植センターに指定されている。同病院も指定を目指しており、伊集院さんを中心としたスタッフによる腎臓移植の成功は、この指定に向けた大きな実績づくりとなる。「そうなんです。実現すれば、生体からの腎臓摘出などで移植をためらっている患者、家族も救われるのだが」と、目を輝かせた。

文/山田信広

時事通信社

鹿児島支局記者



目標をたてて自主的に体力づくりに励む



全校朝会で今月の歌を元気よくうたう子供たち



コンクールや演奏会で活躍している金管バンド



小雨についての妙円寺遠行。毎年、4、5、6年生が参加

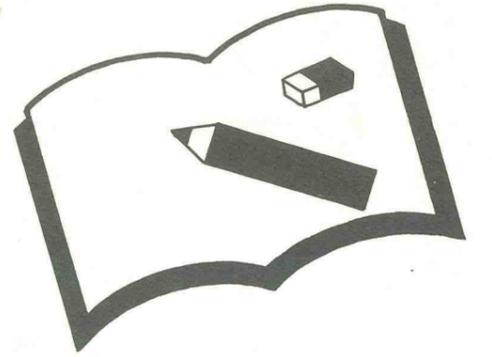
それから、八幡小の子は、学校を美しくすることにがんばっています。児童会が中心になって「ゴミをちらさない。ゴミが落ちていたら拾う」という目標をつくり、各学級ポスターを作ったり、チリ拾い競争をしたりしました。その努力が実って、学校を訪問されたお客さま方に「きれいな学校だね」とほめていただくようになりました。

また、私たちは全校で一年間に三回、校区清掃もしています。校区を学年で分担して、空きカンや紙くずなどを拾って回ります。この作業は大変ですが、終わった後は校区内もすっきりきれいになり、汗にまみれたみんなの顔も晴ればれています。

このような活動を通して、私たちは「正しく、強く、心豊かな子供」になるために一生けん命がんばっています。

学校探訪

八幡小学校 ● 創立…明治9年6月17日
● 児童数…898人



校区は騎射場から武之橋、天保山、与次郎におよぶ。今年で創立110周年



創立100周年(昭和1年)当時の航空撮影

私たちの八幡小学校

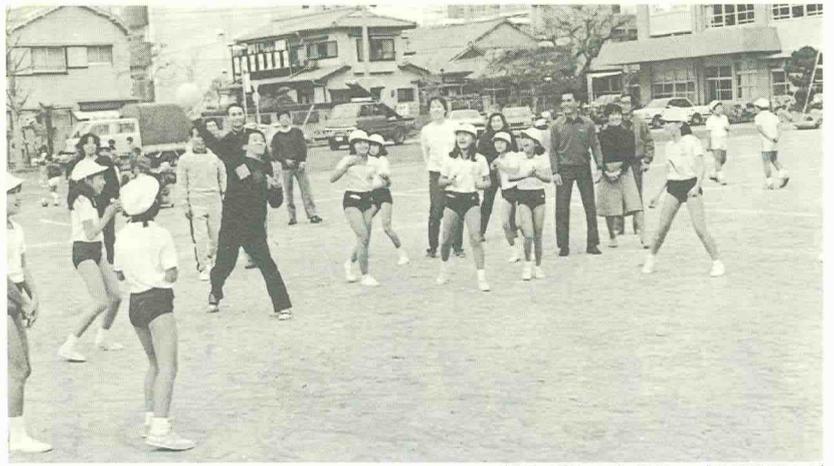
藤元みどり

八幡小の子は、体力づくりにはげんでいます。早朝から元気いっぱい校庭を走り回り、トレーニングをします。その後、なわとびをしたり、ドッジボールをしたりしています。力の山、そうごう、ジムなどもみんな大好きです。

このように、元気に活動できるのは、一年中、半そでの体操服やブルマースか半ズボンで生活しているからです。冬は、とても寒さがこたえますが、みんなこの運動服姿でがんばっています。



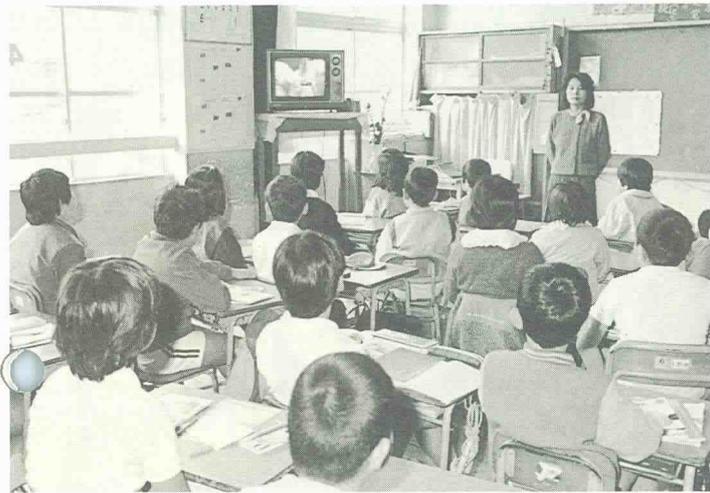
放送委員会では校内放送のほか、ビデオ番組も制作



親子で楽しくドッジボール(父親学級から)



新春恒例のたこ上げ大会から



教育番組やビデオを利用した放送教育が充実



校訓は「考える、がんばる、助け合う」

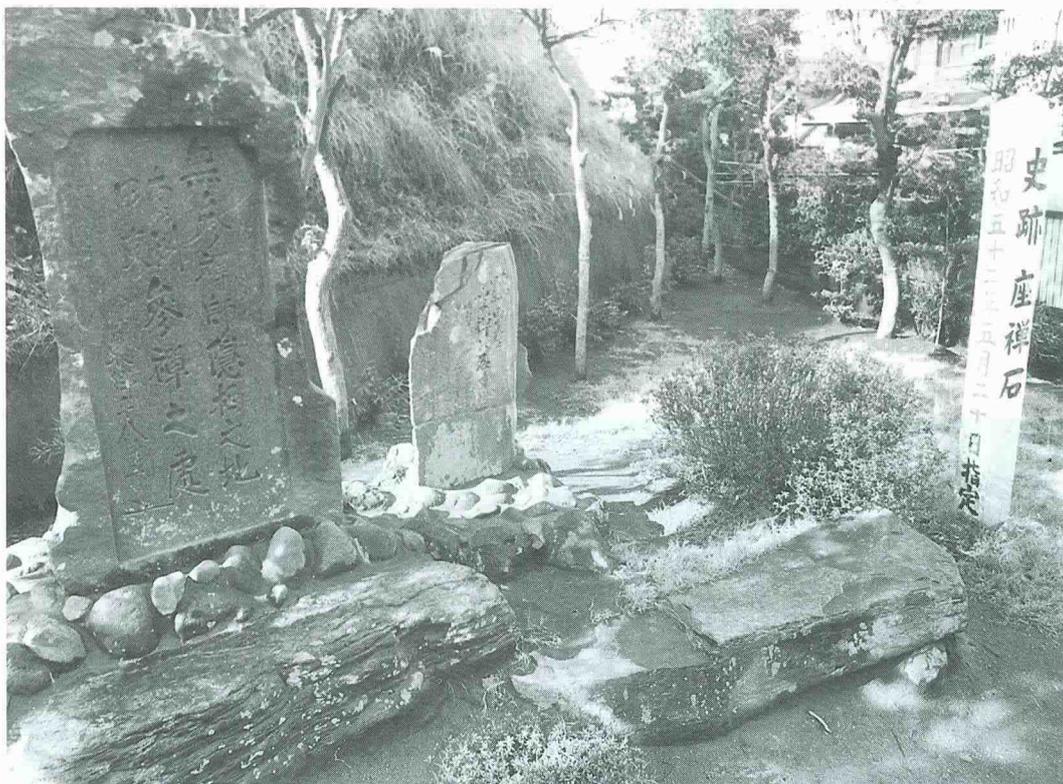


学級花壇には一足早く春の息吹が…



本の補修に協力する図書委員会のメンバー

ふるさとへの史跡 高橋



城山団地内、座禪の森にある「座禪石」

西郷・大久保が
修業を積んだ
座禪石

県文化財保護指導委員

西元 肇

明治維新の大きな原動力となつた西郷隆盛、大久保利通が青年のころ座禪を組み修養した座禪の石は城山一丁目の丸山公園、座禪の森にある。

座禪の石は長さ約百九十七センチ幅、約七十センチの自然石で、この石は、当時ここから百五十メートル西の誓光寺の庭にあった。

この寺の名僧といわれた無参禅師は陽明学を学び、六度も京都などに上つて禅宗を修めた。後、島津氏の菩提寺である玉龍山福昌寺の第六十七代住職となり、学徳は一世を風靡し、その教えを受ける者が多かった。晩年、誓光寺に隠栖し、嘉永四年(一八五二)に亡くなった。



『無参之塔』は誓光寺墓地にある

若き日の西郷、大久保なども加治屋町から草牟田のこの誓光寺まで、朝早く参禅して教えを受けた。

このときの教えが後の西郷、大久保をつくりあげたとまでいわれ、いわば、明治維新の土台をつくりあげた石ともいえよう。碑文に「語

りつぎ言ひつぎ世々にますらをがこ、ろみがかむいしぞ此石」と記されている。

現在、誓光寺墓地には「無参之塔」があり、禅師の墓は福昌寺墓地(玉龍高校裏側)にある。

集 ば し え 楽



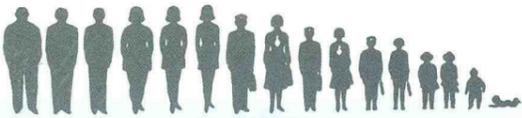
クラシックの魅力に ひかれて

鹿兒島交響楽団

鹿兒島交響楽団（楽団長石井調さんは、昭和四十八年六月に結成されたアマチュアオーケストラ。メンバーは音楽を愛する二十歳から六十歳までの六十五人。大学生、先生、公務員、銀行員など、いろんな職業の人びとが集まった市民のオーケストラです。

練習日は月曜日と木曜日の夜。一日の仕事を終えた仲間がバイオリンやチェロなどの弦楽器、フルートやトランペットなどの管楽器を手に集まり、思い思いに弾き始めます。指揮者が前に立つと身が引き締まり、指の先から頭のとっぺんまで緊張が走るといいます。

春と秋、年二回の定期演奏会、すばらしいクラシック音楽を提供し続けたいと練習場には熱気が満ちています。



市民のひろば

「市民のひろば」は、MBCから放送されます。放送日は毎月第三日曜日を除く日曜日の午前八時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。

新成人と語る

明日の鹿児島市

昭和六十年は経済が低迷する中にも、九州新幹線鹿児島ルートや鹿児島本港改修計画の着工が決まり、市交通局の再建もスタートするなど、確実に活性化の芽がふき始めた年でした。

就任二年目を迎え、本格的に街づくりを進めようとする赤崎市長を新成人五人のゲストが囲み、本市の現状と夢のある二十一世紀の街づくりについて熱く語り合います。

- 出演者(敬称略)
- 鹿児島三越 後藤里美
 - 鹿児島県立農業大学校 堂園雅彦
 - 鹿児島市 赤崎義則
 - 鹿児島相互信用金庫 小湊美代子
 - 鹿兒島国道工事事務所 古賀稔大
 - 赤塚学園南九州簿記専門学校 松野広行
 - 鹿児島市 上野知子

上野 今日、新成人となられた皆さんに明日の鹿児島市を語り合っていたきたいと思います。

ゲストのプロフィール

上野 古賀さんの用地買収という仕事は相手のある仕事で、ご苦労も多いことでしょうか。

古賀 ええ、土地所有者の都合に合わせて進めていく仕事ですから、帰りも遅くなったり、また、取得価格が安いとどなられる時など一番困りますね。

上野 話し合いが平行線になってしまったら、どうするのですか。



古賀さん

古賀 ただただ、何回も足を運んでお願いするだけです。

上野 古賀さんは福岡県のご出身ですが、鹿児島にはどんな印象をお持ちですか。

古賀 鹿児島は田舎街の一つというイメージを持っていたのですが、来鹿しての印象は、まず大きな街だなあと感じました。そして、住んでみると、気候が暖かいし、人間性も温かくて、とても好きになりました。



小湊さん

小湊 はい、入社して一年余りは脇田支店で窓口業務を担当していたのですが、去年の九月に本店に異動になりまして、現在、庶務を受け持っています。

上野 窓口の仕事と内部事務ではどちらが楽しいですか。

小湊 楽しさと言えば、やはり窓口の方ですね。いろんな方との出会いがありますし、お客さんとの話しは自分にプラスになることがたくさんあります。

上野 松野さんは簿記専門学校で勉強されて、将来は税理士か何かになりたいのですか。

松野 私は実家が柳町で布団店を経営しているものですから、幼いころから祖父の影響で商人になりました。学校で学んだ簿記や経営の知識を生かして、父の会社を大きく発展させたいと思います。

上野 今、どんなことに関心がありますか。

松野 私は、政治や経済にも非常に興味を持っています。



松野さん

上野 市長さん、将来、頼もしい青年がいらっしやいますね。

後藤さんは今、どんな売り場にいらっしやるのですか。

後藤 四階の紳士服売り場でゴルフコーナーに所属しています。

上野 ゴルフ人口の増加で、お客さんも増えたのじゃないですか。

後藤 そうですね。全体的にもゴルフをされる人が多くなりました。

上野 最近、立つのは女性のお客様やお子さんですね。

上野 ゴルフ用品を勧めるには、ゴルフのことをよく知らなければならぬ。最初は、後藤さんはありますね。最初は全くわからなくてクラブの説明を聞かれるのが一番怖かったのですが、お客様から教えてくださったので、売り場の先輩方に支えられて、ようやく、分りかけてきたところなんです。今年は、私もゴルフを本格的に始めようと思っています。



後藤さん

上野 堂園さんは農業大学校で何を専攻しているのですか。

堂園 施設野菜を主に勉強しています。ビニールハウスを使って短期間に量産したり、品質の良い作物を作ることによって、鹿児島市の、また日本の食生活を豊かにものにするよう頑張りたいと思います。

上野 ご両親も農業をされるのですか。

堂園 いえ、サラリーマンです。

上野 そうすると、大学卒業後は、どういった進路を...

堂園 この三月卒業した後、二年は農業関係の研究出先機関に出向いて勉強を続け、その後、技術員として農家の技術指導をしていきたいと考えています。

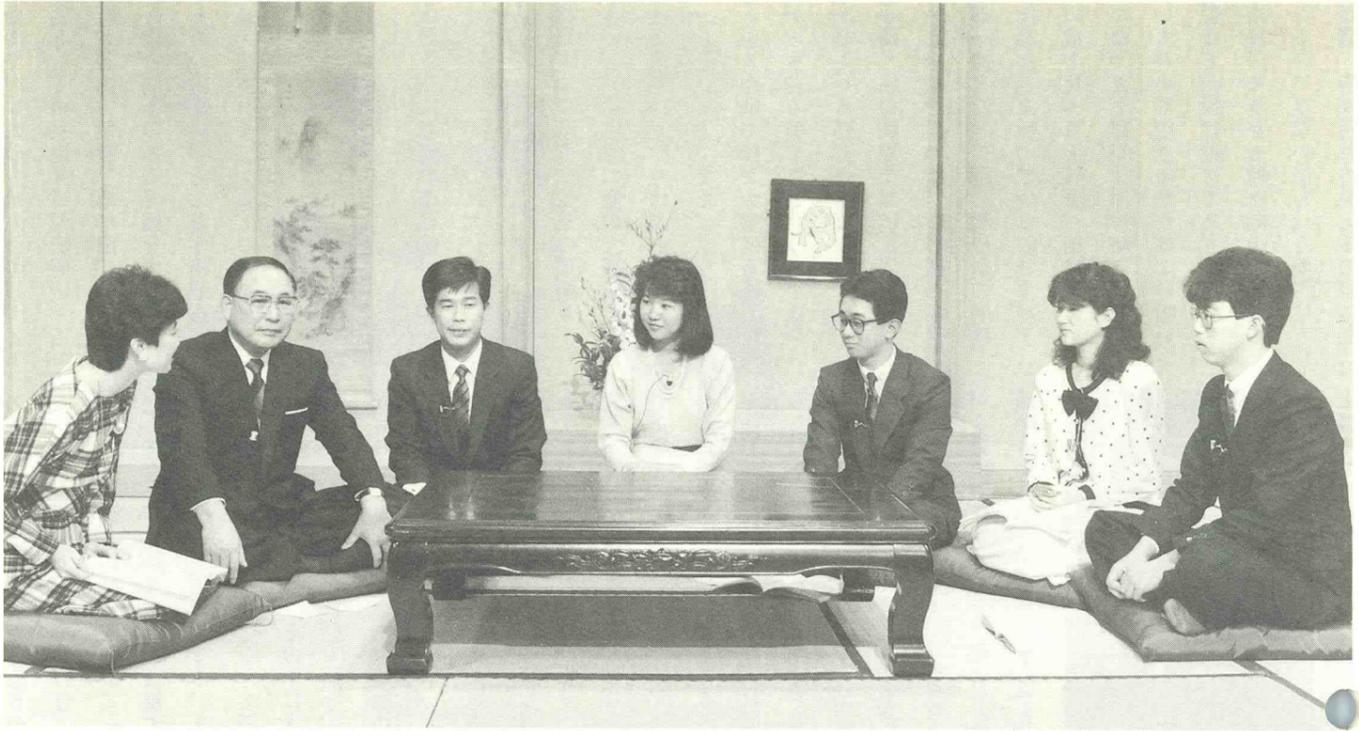
上野 皆さん、それぞれにしっかりと夢があるのですか。

上野 市長さん、若者たちの声を聞いて、いかがでしたか。

市長 そうですね。皆さん、成人したばかりの人たちですが、世の中をしっかりと見つめておられますね。

上野 私たちが新しい街づくりをする場合には、若い人たちに魅力のある街づくり——若者が住みたい街、働ける場所の多い街——をつくっていかねばならないと思います。今の意見を集約すると、街をつくる上で基本的な安全性や利便性といったものを鹿児島市にも備えて欲しいというお気持ちですから、これからの街づくりの参考にさせていただきます。

上野 街の分散化については、これまでが天文館中心の一点集中型でし



たので、これからは六つの核づくりとして中央地区、西駅周辺、上町、谷山、伊敷・草牟田、鴨池と一様に均衡のある発展をする街にしたいと思い、その基本構想をつくって煮詰めているところです。

若者の見た鹿児島市の

現状と二十一世紀の展望

上野 今の鹿児島市は魅力ある街でしょうか。魅力に欠けたらいいでしょうか。

松野 まだ産業や工業の規模も小さいし、総体的に他の大都市と比べると生活レベルは高い方ではないと思います。また、グリーンストーム作戦で緑が大変増えました

が、本当の美しさという点では今一步という感じがしますね。
小湊 私の職場では杉の子会という組織を作って、お客様と職員が一緒になって催し物や街の清掃作業などを行っているのですが、以前と比べると随分、街はきれいになったと思います。時々、心ない人がいて空き缶やたばこの吸い殻などが投げ捨ててありますけど、市民のモラルも段々向上してきているのではないのでしょうか。

後藤 街が汚れて見えるのは桜島

の降灰のせいではないかと思うのです。本当に困りものですけど、これからは、この降灰といかに一緒に暮らすかということを重視すべきで、例えば、職場ぐるみ、また、地域の方々と一緒に清掃活動などをすれば、その中にコミュニケーションが生まれるし、もちろん、緑もきれいになるわけです。

古賀 私も灰による生活上の迷惑よりも、雄大な桜島を観光面に生かす方がより大切だと思います。

堂園 降灰は農作物にも大きな影響を与えるのです。そのため、他の都市の場合、露地作できるものを鹿児島ではハウス化しなければならぬ。そうすれば、温度や湿度などコントロールできて、品質の良い作物ができ収量もよく上がるといふことなのですが、当然ながら費用がかかるので、現状では補助事業に頼っているわけなのです。

街を分散化していくという構想をお聞きしたのですが、街づくりについてはどのような考えますか。
松野 大変すばらしいことですね。その際、例えば、東京みたいに神田の本屋街とか新宿や原宿のファッション街というように、地域別にカラーを出せればいいなと思うのです。東京の模倣というわけではないんですけど…。

古賀 いいですね。私の住んでる伊敷方面は、さしづめ本屋街にもなあって欲しいですね。

カラーと言えば、建物や舗道にもそれぞれカラータイルを決めて地域ごとのカラーを出していったらどうでしょうか。

後藤 ほんと、色彩的にも、もっと思い切ったカラーを取り入れて、鹿児島に一步足を踏み入れたら鹿児島の色っていうか、それが強調できる感じの街にしたいですね。

上野 市長さんは就任二年目を迎えて、いよいよ、赤崎市政のカラーを出そうと張り切っていますか。やるわけですが、いかがですか。
市長 ええ、カラーには具体的な色彩を指す場合と個性としてのカラーの二つがありますが、例えば上町や天文館は海、あるいは港と

一緒になった街づくりを、また、西駅地域は陸の玄関としてのカラーを出すといったことが大切ですね。鴨池ニュータウンが同一色彩を基にした街づくりをして成功した一つの例ですね。

これからの街づくりは、安心して気楽に買い物のできる雰囲気や専門店街をつくっていくといった特色のある街づくりが大事なことだと思います。



市長

松野 私は生まれも育ちも上町なのですが、去年出された鹿児島本港の整備計画は本当に上町の復興につながるのでしょうか。人の流れは、やはり天文館の方に流れていくような気がするのですが…。

市長 ええ、今、おっしゃったような心配がないように、農協連跡地の活用など、本港と一緒にあった総合開発構想を今まとめつつありますから、立派な上町をつくりたいと考えています。

間が残り少なくなってしまうました。市長さん、新成人の皆さんのお話を聞かれて、ご感想は…。
市長 皆さんが自分たちの街だという気持ちをもって、いつも注意を払っていただいているということがわかり、今日は非常にうれいでした。

言葉の端々や着想に若者らしい夢があり、しかも、よく現実を踏まえた意見を持っておられるので、参考にさせていただきなながら、私も新しい街づくりに、夢のある街づくりに取り組んでいこうと思います。

今日は時間がなくて残念でしたが、もう少し、突っ込んだ話し合いができるような機会を、また持ちましょうね。

上野 皆さん、今日は、どうもありがとうございました。



上野さん



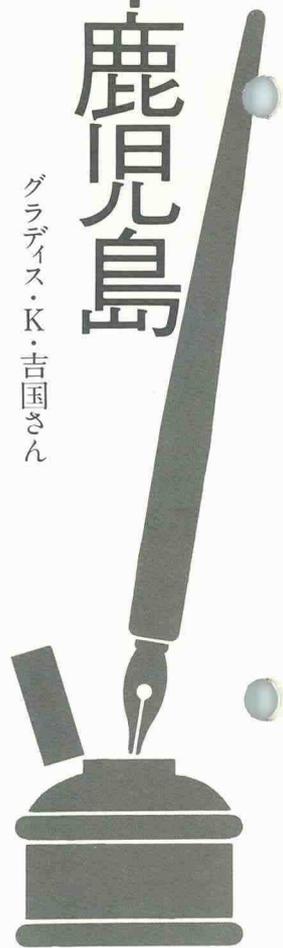
堂園さん

上野 先程、市長さんのお話



ハロー鹿児島

グラデイス・K・吉国さん



ライオネル・リッチー「セイ・ユー、セイ・ミー」の曲にのって笑い声がスタジオいっぱい響く。

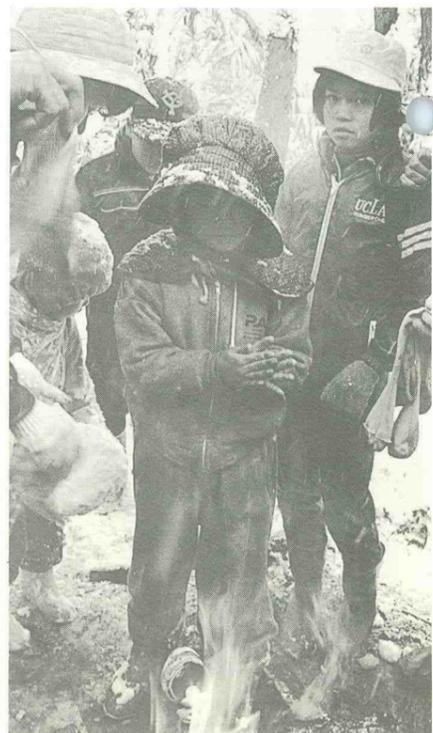
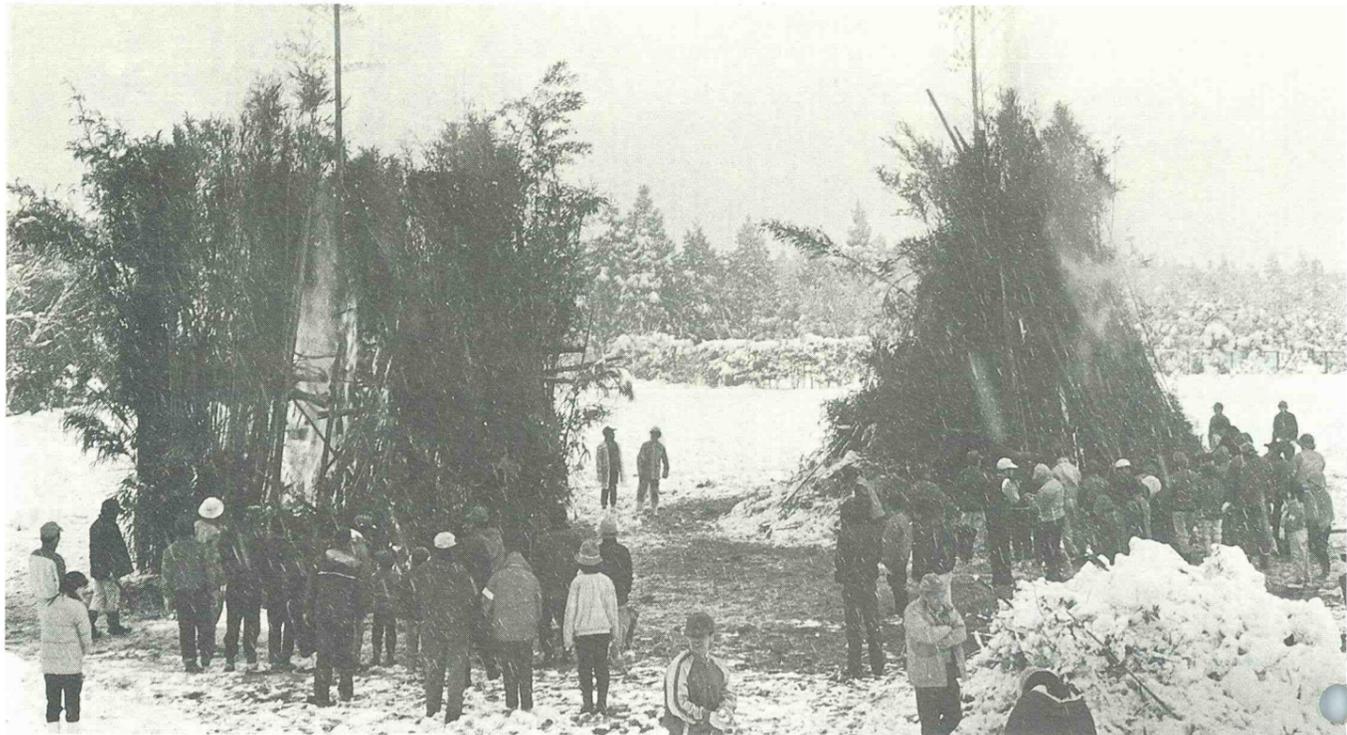
毎週土曜日、午後二時からMB Cラジオ『グラデイスと知子のきままな土曜日』の生放送中。担当して、もう三年になる。「わからない鹿児島弁のときは、ただ笑ってごまかしてしまうの。それでも楽しいわよ」。



ハワイのオアフ島出身。十三歳の時、夏休みにフラダンスのアルバイトで来日。「日本が好きだったの。それに自分の力で来たかったから、たくさんアルバイトをして十五歳の時、ダンサーとして指宿観光ホテルに来たんです」。

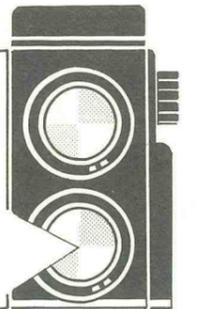
なお義父さんが名付け親。独立心を持って、のびのびと育てて欲しいですね。「心」とか『愛』とかのわかる人間でいてほしい、と願う。着物の着付け、おそば作り、今はジャズダンスに夢中。「やれば何だってできるのよ」好奇心おう盛な『お母さん』です。「でも、私、ハワイで育ったんだけど、泳げないし、自転車にもカーブが恐くて乗れないの」と、楽しみに笑った。





あなたの

フォトサロン



おねっほたき
鬼火焚き

パンパンとはぜる竹の音と煙に乗って、お正月様が帰るといわれる鬼火焚き。

吉野町葛蒲谷地区では、毎年、住民が一体となって山から竹や笹を切って集め、やぐらを組んで、しめ飾りなどを焼きます。その火で焼いた餅を食べると年中、風邪

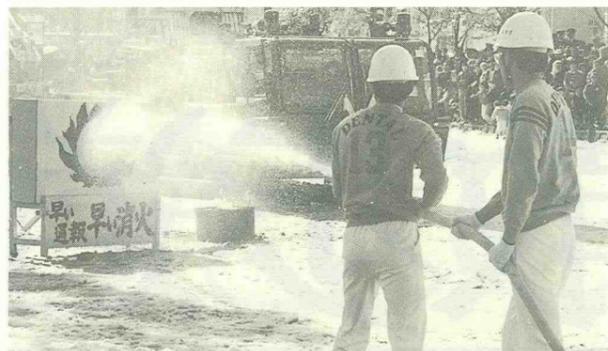
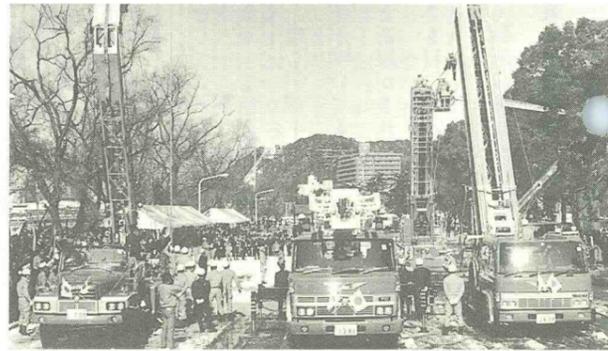
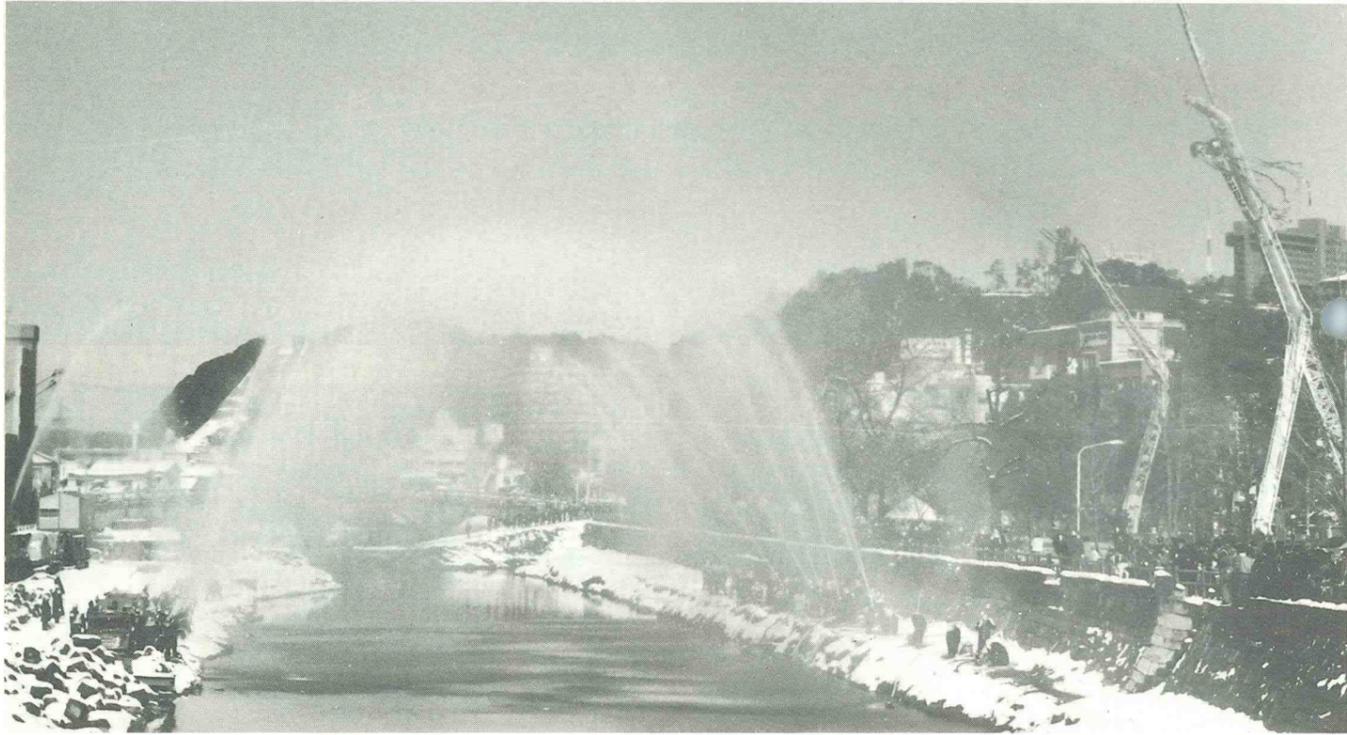
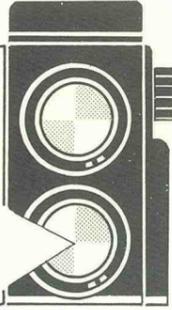
を引かないとか、笹を焼き、牛馬に食べさせると丈夫だったといわれています。また、この火は神聖な火で、厄除け、悪鬼ばらいであるともいわれます。

この日は、あいにくの雪模様でしたが、やぐらに火が入られると、これまでの雪がうそのようにやみ、悪鬼が出ていったという婦人の言葉が耳に残りました。

写真と文/田代佳子

あなたの

フォトサロン



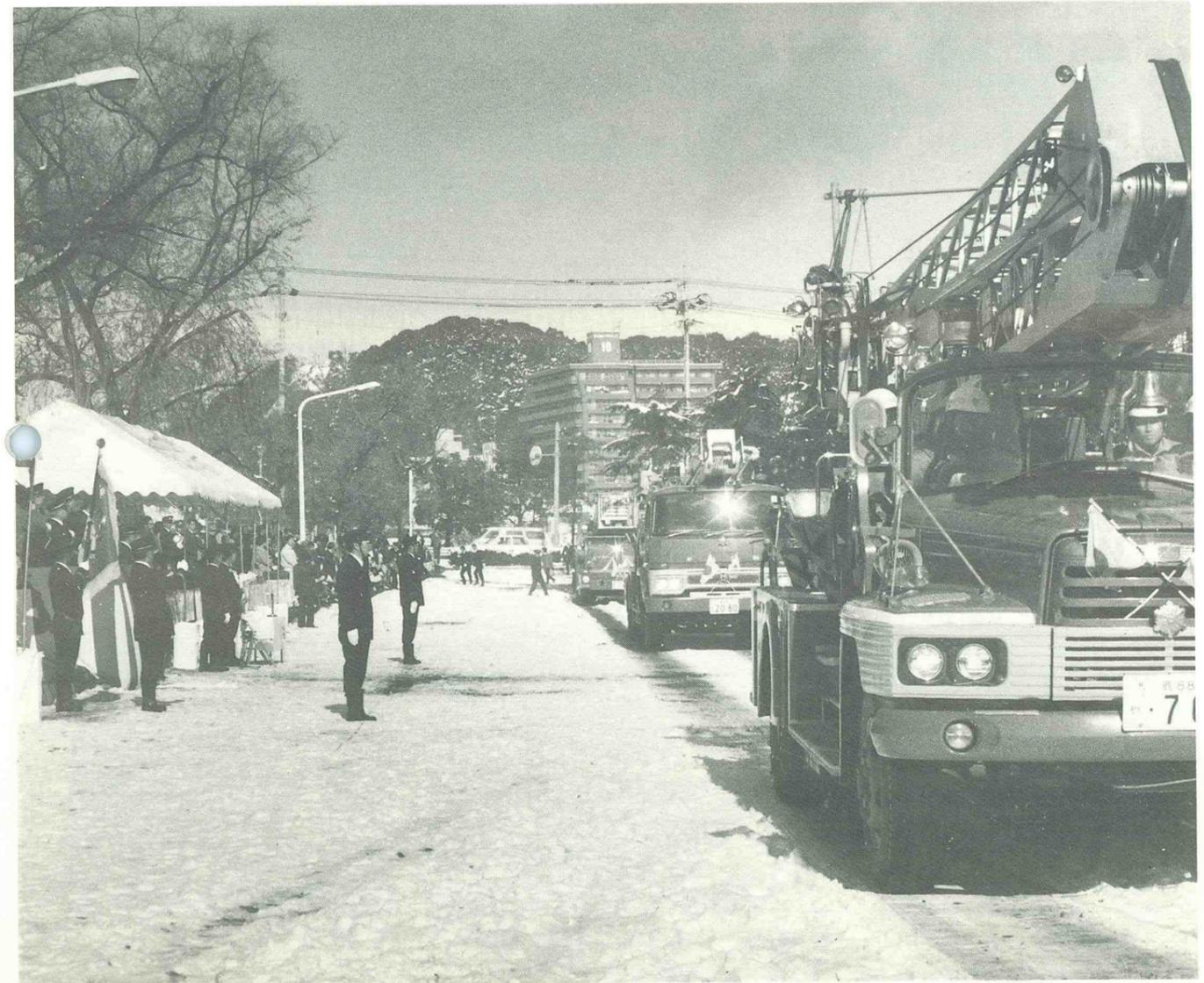
消防出初め式

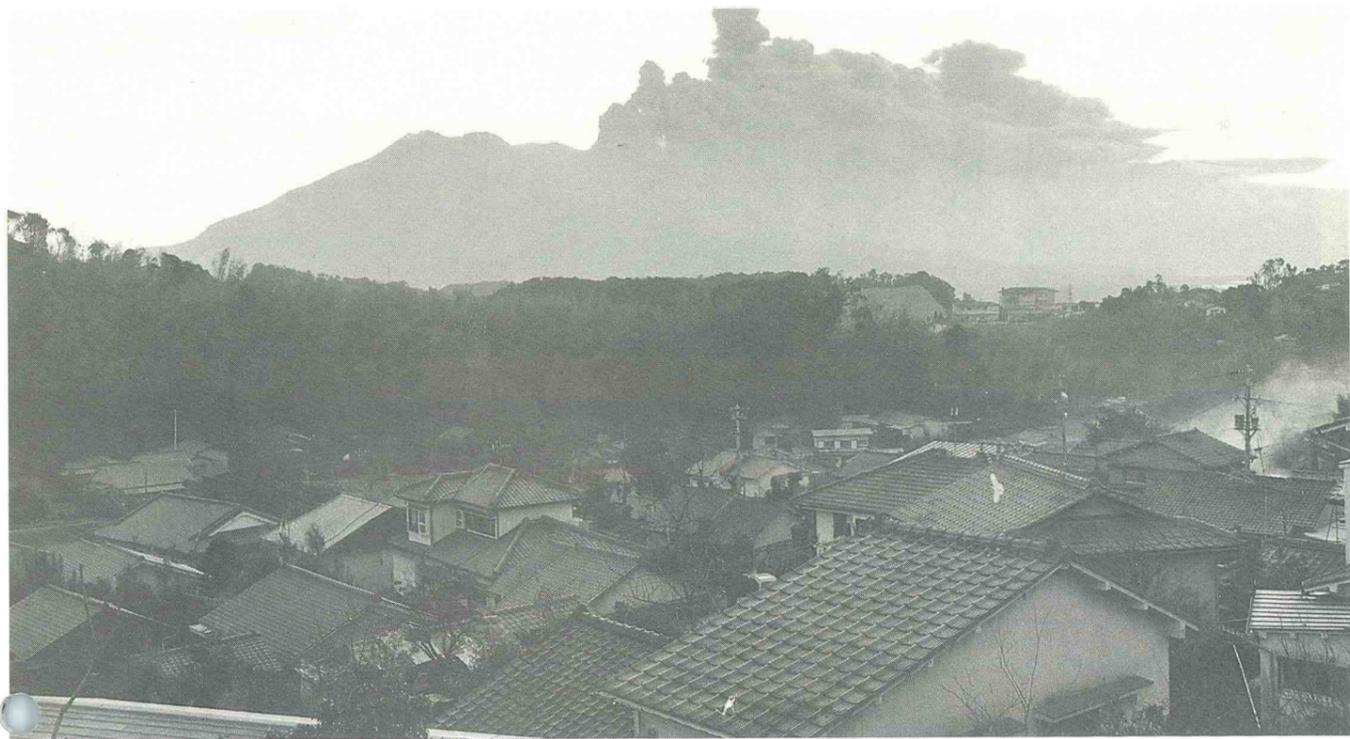
正月気分もさめやらぬ一月六日、恒例の消防出初め式が甲突川河畔の市民広場で行われた。

二十二年ぶりという雪の中での披露となった当日は、参加車両三十二台、千二百人にもぼる市消防局、消防団の人たちで、会場は埋めつくされた。赤崎市長による各種表彰の後、分列行進や自衛消防隊の放水訓練、レンジャー訓練と続き、そのキビキビとした動きに観衆は目をみはった。

締めくくりは、放水砲、はしご車、ポンプ車などによる放水演習。市民が見守る中、合図の花火で一斉に放水が始まると、晴れ上がった空に虹のアーチが広がった。

写真と文／新村良二





玉里団地付近

その昔、矢上氏の山城があった丘。

丸山嘉久

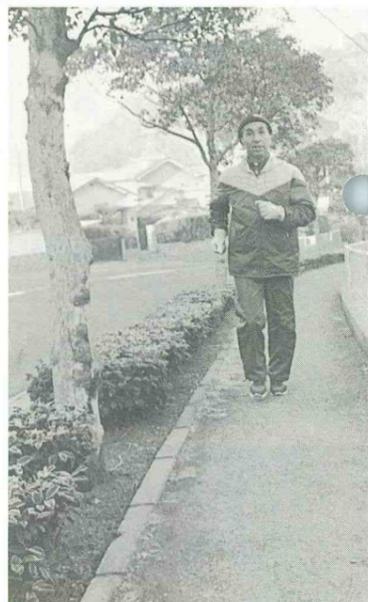
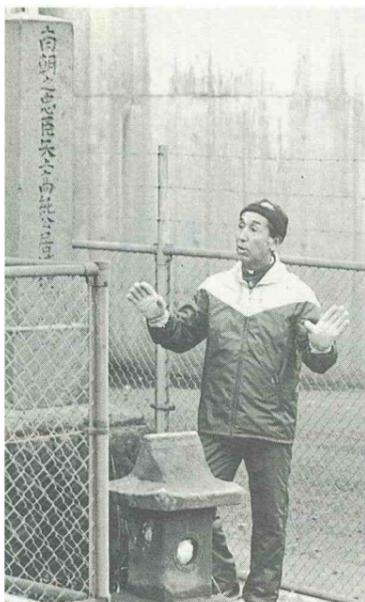
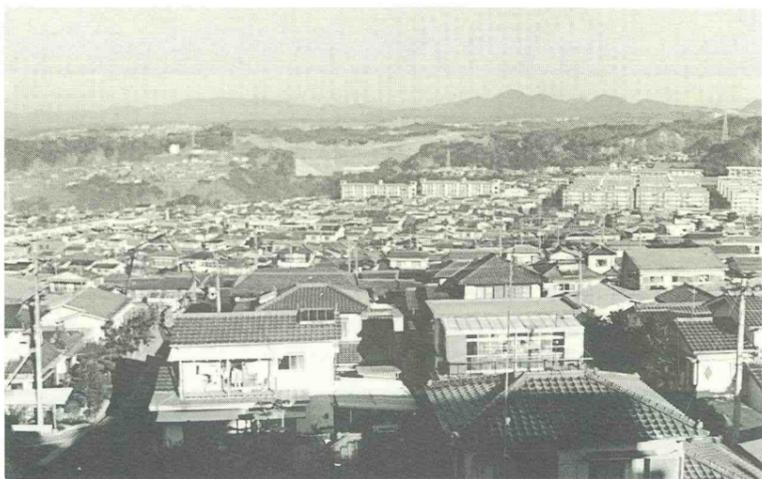
あそこに竹山が見えるでしょ。あんなに竹林が連なってる所ってあまりないですよ。右手に少し海も見えて、いい所です。ここでよく体操したりするんです。

ジョギングを始めて十二、三年ですね。五年ぐらい前から玉里団地を中心にした5〜7キロの、この辺りのコースを走ってます。

墓地をぬけて、この山陰に入ると、ひんやりするでしょ。温度が下がると、何となく空気がきれいに感じます。で、止まって深呼吸をして、それから、ゆっくり歩きながら景色を楽しんだり、ね。

ほら、ポツポツとヤマツバキの花が咲いてるでしょ。も少しすると新緑がきれいだし、畑の麦の青さも目にしみる、いいですよ。

そう、坂元と日当平を結ぶこの道は道幅が広がり、車も多くなっただけど、は山道って感じだね。

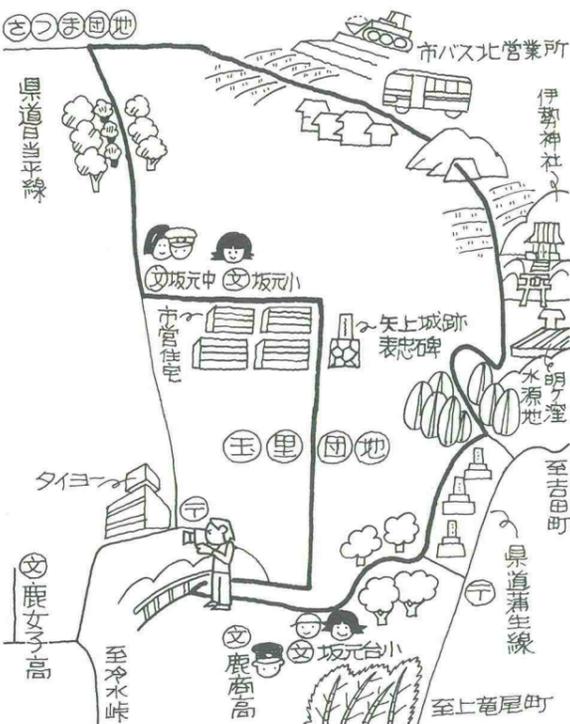


取材メモ

四十歳以上が参加した昨秋の第一回県シルバーカップ大会では、四十雀の赤パンツ(六十代)で大奮闘。

鹿大教養部教授を務める傍ら、県サッカー協会、県バトミントン協会の副会長など役職が多く、休みの日も多忙、とか。

夢は、若々しい実年チームがたくさん集まって開くシルバーカップ。早く実現したいし、楽しいでしょうね、と。趣味は、クラシック音楽の鑑賞。



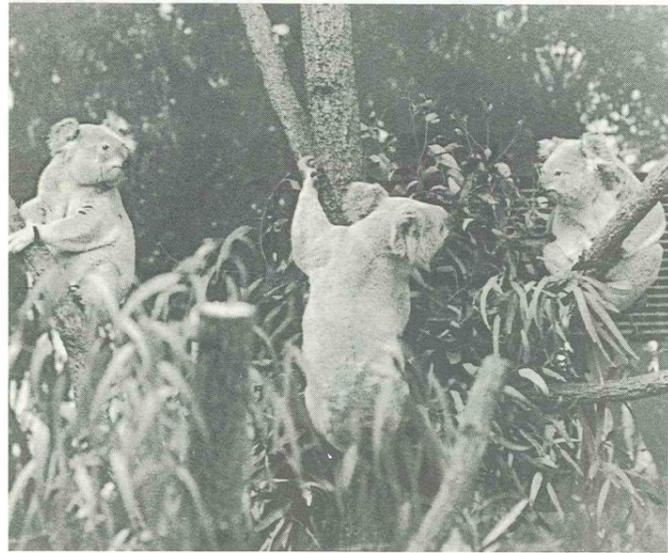
一日遠足()ったこともあったな。あそこが明ヶ窪水源池です。この伊勢神社の側にはわき水があったんですよ。昔は飲み水に使ったり、農作物などの洗い場として、よく使われてたんでしょうね。あつ、上の方では宅造をやってますね。この田んぼには稲ワラが積んである、対照的ですね。この坂ですか。私のコースの中では、まだ軽い方です。そう、歩いて走ってもいいし、ラジオ体操でもいい、三十代以上の人には自分の体に合った方法で一日一回は汗を流してほしいですね。市営住宅の近くにあるこの碑が矢上城跡の表忠碑です。恐らく、近くに山城があったんでしょうね。

今、一番の楽しみは四十雀の仲間とサッカーをやり、後で焼酎を酌み交わしつつ、試合を振り返ってワイワイ話す、そんな時ですね。そう、今は皆さん忙しくて、家族が心を通じ合う場が少ない。だから、一日一回家族みんなで御飯を食べる、そうすれば学校での子供の様子もわかるし、健康づくりを始めてみようかというきっかけも生まれると思うんです。(談)

わたしの散歩道

1月13日・桜島火山爆発総合防災訓練

活発な活動が続く桜島で大爆発を想定した総合防災訓練が行われ、陸海空一体となって熱のこもった訓練を繰り広げました。



1月20日・コアラ同居作戦

市平川動物公園でコアラ2世誕生へ向けての同居作戦が再開されました。この日のペアリングは不発でしたが、様子を見て本格的な同居生活を予定。

1月6日・雪の河畔に虹のアーチ

新春恒例の消防出初め式が甲突川河畔の市民広場で行われ、雪景色の中で行進や放水訓練、レンジャー訓練などが披露されました。

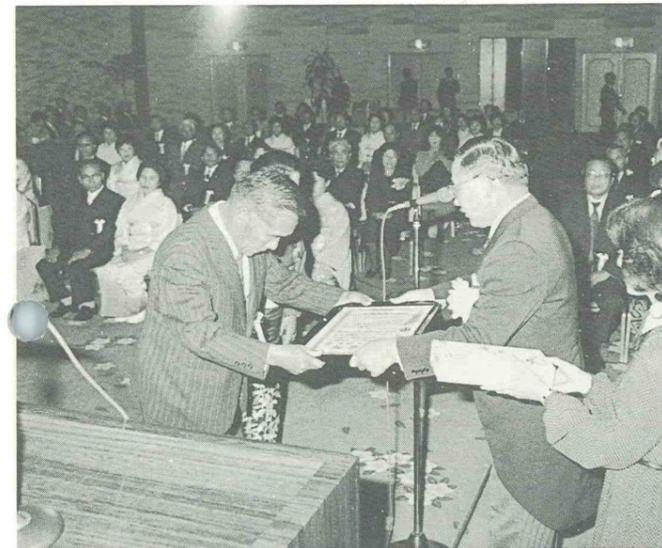


1月15日・晴れやかに大人への仲間入り

成人の日の15日、市内では6,800人の若者が大人への仲間入りをし、市民文化ホールで新成人のつどい、会場には約4,000人の新成人が詰めかけました。

11月22日・市技能功労者、50人を表彰

3回目の鹿児島市技能功労者の表彰式が市内のホテルで行われ、長年にわたって優れた技能で産業発展に尽くした50人が表彰されました。



12月27日・ミス鹿児島市の新しい冬服お披露目

ミス鹿児島市の新しい冬の制服ができあがり披露されました。制服は白を基調に赤いラインの縁取り、スタイルは今流行のスリムライン。

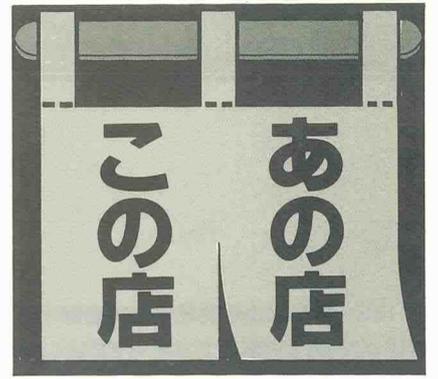
11月21日・市立少年自然の家の利用者—60万人突破

今年で創立10周年を迎えた市立少年自然の家の利用者数が11月21日、60万人を突破し、60万人目の入所者に記念品が贈られました。



11月25日・長沙市研修医が市長を表敬訪問

市立病院で半年間、医療研修を受けるため来鹿した中国・長沙市の二人の女医さんが赤崎市長を表敬訪問しました。



田代表具店

西千石町

書や山水画に合わせて布や和紙の柄を選び、加湿と乾燥の複雑な工程をくり返して、掛け軸、びょうぶ、巻き物などに仕上げるのが表具師の仕事。

「絵にぴったりと合った表装でなければ、絵が生きてこない」と語るご主人は二代目。この道五十年の大ベテラン。表装はそれ自体が独立したのではなく、書画を引き立たせ、同時に書画の保存の役目も果たすという。

東京で修業した息子さん二人が家業を継ぎ、表具師としての道を歩んでいる。

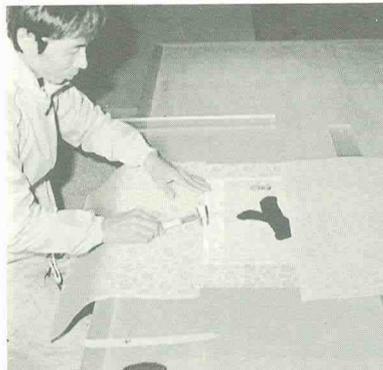
また、優秀な職人を育てたいと、週一回、職業訓練校で教壇に立ち、後進の指導にあたる。



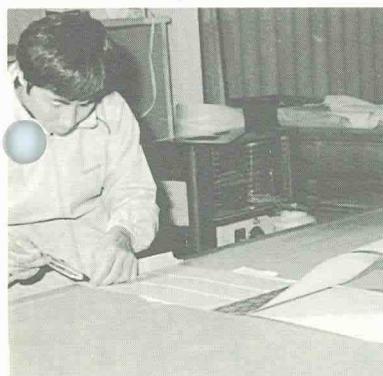
納品する掛け軸類とご主人



作品(本紙)に裂地をつける切り継ぎの作業 ①



②



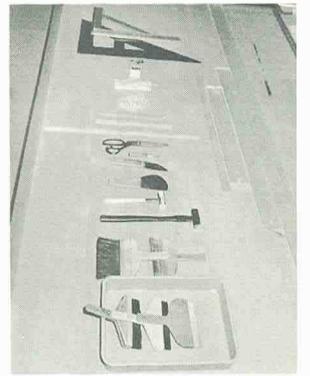
③



店は西千石町にある



週1回の職業訓練校での指導



工程によって異なる道具類

編集後記

三月は、学業を終えた若人たちが希望と夢に満ちて社会に羽ばたき、多くの人々から祝福が手向けられる月です。

また、桃の節句を初め、祭り行事も各地でにぎやかにスタートしますが、南国の山桜の咲くころには、春の観光シーズンを迎え、今年もまた全国から多くの観光客が花と緑とモニュメントの街がごしま、そして「コアラ」のいる薩摩路を訪ねて来ることでしょう。

なお、今月の上・下旬には豪華国際観光船クイーンエリザベスII世号とキャンベラ号の鹿児島寄港も予定されており、国際観光都市がごしまは華やかな観光シーズンの幕開けとなりそうです。

さて、今回は「ゴミ」の特集を組みました。家庭や事業所から出されるゴミの量は毎年増え、ゴミ処理費用もそれなりにかさんでいます。市民一人一人のお力添えをいただく中で「生き生き健康社会づくり」に努めましょう。



市立美術館

西郷隆盛像 (明治中期の作)

床次 正精
(一八四一—一八九七年)

〈作者〉一八四二年(天保十三年) 接する。

鹿兒島市に生まれる。幼いころから 一八七三年(明治四年)に上京、

狩野派の能勢一清に日本画を学ぶ。 司法省に入る。後に検事となるが、

作者は一八六五年(慶応元年)、藩 洋画を独学で研究し、油彩による風

命で西洋事情の視察に長崎へ行き 景画、肖像画を多く描いた。日本

イギリス軍艦内ではじめて洋画に 洋画の先駆者的な役割を果たした。



市立美術館

学芸員 祝迫正豊

〈解説〉日本の洋画は明治中ごろから外光派の導入により大きく変化します。この作品は、それ以前の洋画を探る意味で非常に興味深い作風といえます。

作者は洋画の専門的指導は受けていませんが、この肖像画から独自でプリミティブ(素朴)な画風をみることができます。また、作品の内容から西欧の古典絵画の影響をうかがい知ることができます。例えば、室内画に多く登場するカーテンや柱など、モチーフがうまく構成されています。また、樹葉の表現なども西欧の風景画の影響といえるでしょう。

作者の代表作「三田製紙所」や日本の初期洋画は、純朴で親しみやすく、郷愁を漂わす画風を残してくれました。

この作品からは、黒田清輝らの外光主義にない独特の画風を味わうことができます。

年金は若いときからの積み重ね。

●国民年金が4月から基礎年金に変わります。 問い合わせ…市国民年金課 ☎24 1111



「いじめ」のサイン ————— あなたのお子さんは？



●衣服が汚れていたり、ケガをしていたりすることがある



●お金や品物を持ち出すことが多くなる



●学校に行くのを嫌がりだす



●急に性格が暗くなる



●友達の話をしなくなる

担任の先生
いじめの相談は 市教育相談室 ☎26 1345 へ
県警防犯少年課 ☎23 7867